

天皇アキヒトの 沖縄訪問-蹂躪を許さな!

全国反戦青年委員会

全日本学生自治会総連合(伍代委員長)

東京都杉並区下高井戸1-34-9

03-3329-0165・0168 <http://zengakuren.info>

「新たな沖縄戦」強制のための訪問を許さな！

3月27日～29日、アキヒトとミチコはアキヒト皇太子時代を含め11回目となる沖縄訪問を強行しようとしている。アキヒトは、沖縄一琉球弧人民の「本土」(ヤマト)による歴史的な差別統合支配に対する闘いに憎悪をたぎらせてきた。それゆえに沖縄労働者人民の天皇制に対する闘いの鎮圧を自らの使命とし、皇太子時代から沖縄への訪問一蹂躪を繰り返してきた。今回の訪問もアキヒトが強く希望したといわれている。

アキヒトは「先帝(ヒロヒト)の遺徳を引き継ぐ」などと臆面もなくほざきながら天皇に即位した。このヒロヒトの号令一下沖縄は、第二次大戦下、全沖縄島民の四分の一にあたる15万人が犠牲となる地上戦に叩き込まれた。そして、敗戦後は自らの命乞いのために米軍政下にさし出されたのだ。アキヒトの繰り返しの訪問が日帝国家-天皇制のために沖縄人民を「新たな沖縄戦」へ駆り出すことを目的としているのは明らかだ。断じて許さずアキヒトの反革命行脚を沖縄労働者人民の闘いと結び

つき粉碎しよう。

アキヒト、ミチコが、前回につづき今回も供花を予定している国立戦没者墓苑には、沖縄戦の戦火に斃れた沖縄人民のみならず、沖縄人民虐殺に手を染めた皇軍(日本軍)兵士の遺骨も収蔵されている。皇軍兵士と沖縄人民を一緒くたにし、天皇制護持のために再度生命を捧げよと号令することを許さず粉碎しよう。

さらに、アキヒト、ミチコは、今回の訪問で与那国島に上陸しようとしている。対中国・朝鮮-アジア反革命戦争突撃を見据えた態勢強化が進むなか、与那国島はその要として自衛隊基地・自衛隊部隊の拡充・強化が進められている。アキヒトの今回の視察が、対中国最前線の自衛隊基地と兵士の激励にあるのは明きらかだ。さらに、現在進められている奄美大島、宮古島、石垣島への自衛隊基地建設一部隊配備を加速させるようとしている。日帝の反革命戦争の旗振り役アキヒトの与那国島視察を許さず粉碎しよう。

差別の根源=天皇制を廃絶しよう！

アキヒトの19年4月30日退位、翌5月1日、ナルヒト即位という代替わり日程が確実なものになっている。今回の代替わりは、天皇制の強化・永続化を願うアキヒトの一念から発せられている。

アキヒトは12年自民党改憲案に盛り込まれた天皇元首化を見据え、政治・外交の前面に立ってき

た。訪沖をはじめとするこの間の「慰靈の旅」なるものは、天皇制によるアジア侵略戦争・植民地支配の責任を居直り、清算することを目的とした政治行動であり天皇外交に他ならない。

来年の代替わりに向けさまざまな天皇行事の開催が予定されている。アキヒトと日帝支配階級は

祝賀・奉祝を労働者人民に強制しながら天皇制の強化・全面化に拍車をかけようとしている。天皇制贊美の大煽動を切り裂き、天皇制を押し立てた支配強化のもぐろみを木つ端微塵に粉碎しよう。労働者の闘いの日=メーデーにぶつけた代替わりを怒りの闘いで粉碎しよう。

沖縄一琉球弧労働者人民は、辺野古・高江への新基地建設、宮古・石垣・与那国への自衛隊配備に抗し、頑強な闘いをうちぬいている。日帝による沖縄への差別隸属支配は、沖縄戦での犠牲のうえに、沖縄に米軍基地を集中させ、米軍による事件、事

故を多発させている。その根底にあるのは、紛れもなく天皇制だ。「本土」から派遣された機動隊や海上保安庁の殺人的テロと体を張って闘いぬく辺野古新基地建設闘争をはじめとした沖縄労働者人民の反軍・反基地闘争に結びつき、日帝の差別隸属支配を天皇制もろとも葬り去ろう。

天皇制の強化は、差別主義・排外主義の強化と表裏一体の攻撃だ。強まる治安弾圧、反天皇闘争へのファシストのテロをはね返し、台頭に身構えるファシストを先制的に撃滅しよう。差別の根源=天皇制を廃絶する闘いに今こそたちあがろう。

朝鮮反革命戦争突撃粉碎！改憲攻撃を粉碎しよう！

日米韓一体の朝鮮反革命戦争突撃に拍車がかかっている。平昌オリンピック・パラリンピックを契機とする韓国・朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)間の融和ムードの広がりに焦りを深める日・米帝国主義は、さらなる圧力の強化を叫びながら北朝鮮への軍事的包囲を強化している。

来月1日からは、作戦計画5015(斬首作戦)に基づいた米韓合同軍事演習が史上最大規模と言われた昨年と同規模・同水準でおこなわれる。

安倍連合政府は、北朝鮮への排外主義をあおりながら、戦争法のもと「先制攻撃能力」の確立に向け、空母の保持や航空機搭載型の巡航ミサイル、陸上配備型イージスシステムの導入に着手している。また米帝トランプが核武装の再編・強化や戦場

での使用を公言したことをも追い風に、核武装への拍車を強めている。相次ぐ原発の再稼動はそのためのものだ。

日・米帝国主義と韓国支配階級の延命をかけた朝鮮反革命戦争突撃を南朝鮮労働者人民の実力決起と連帯し粉碎しよう。

改憲をめぐっては、九条への自衛隊明記や緊急事態条項など四項目からなる自民党改憲素案が発表されている。安倍連合政府はこれを突破口に、天皇元首化や自衛隊の国防軍化に向け突撃を強めようとしている。改憲は戦争突撃と一体の階級支配のファシズム的転換の攻撃だ。労働者人民の総力決起で粉碎しよう。

実力闘争の爆発で安倍連合政府を打倒しよう！

財務省文書く改ざんが明るみになり、首相安倍や財務相麻生に対する労働者人民の怒りの声が広範に湧きあがっている。「森友学園問題」の本質がファシスト安倍を先頭に天皇(制)贊美を学校教育の現場に全面的にもちこもうとねらった点にあることを忘れてはならない。この点を棚あげにし「政治の腐敗」「行政のゆがみ」という一点での追及に明け暮れる議会内野党の尻押しではなく、実力の闘いで安倍連合政府を、それを背後で支えるファシスト団体=日本会議もろとも打倒しよう。

今春期実力闘争の飛躍をかけ三里塚、沖縄一辺

野古など労働者人民の戦闘的な闘いに反戦・全学連と共に決起しよう。三里塚芝山連合空港反対同盟が呼びかける4・1成田集会・デモの爆発をかちとり国家による市東さんの農地強奪=戦時徴発攻撃を粉碎しよう。反革命戦争突撃のための空港拡大・機能強化策動を断固粉碎しよう。

「働き方改革」など激化する安倍連合政府の戦争・改憲一ファシズム突撃を今春期闘争の爆発で粉碎しよう。激化する治安弾圧はね返し、反革命木元グループや反革命革マルの破壊介入、ファシストの敵対・襲撃を粉碎し共に闘おう。

4・1三里塚全国集会

主催・三里塚芝山連合空港反対同盟

正午 成田市栗山公園(京成・JR成田駅より徒歩5分) デモ出発 15時(栗山公園周辺)

決戦の三里塚闘争に
共に決起しよう 戦争を止めよう
三里塚にかつて